

足利市立協和中学校 校長室だより

師弟同行

教育目標（目指す生徒像）～ 学びとる力 思いやる心 たくましい体 ～

平成26年 9月1日（月）

第 5 号

発行者 相 馬 郁 夫

□優勝！陸上3年女子、準優勝！男子団体柔道&剣道、女子陸上3位！サッカー&野球&テニス男子団体&水泳女子団体／地区総体

7月19日（土）～21日（月）、総合体育大会足利地区予選会が各会場で行われました。団体戦の入賞および県大会出場は次の通りです。

- 【陸上】女子総合準優勝 3年女子優勝
- 【柔道】男子団体 準優勝（県大会）女子団体 3位
- 【ソフトテニス】男子団体A、女子団体B、男子団体B 3位
- 【バドミントン】女子個人ダブルス優勝 星野、高橋組（県大会）
- 【剣道】男子団体 準優勝（県大会）
- 【サッカー】3位 強豪山辺抑え初戦突破！
- 【野球】3位 最終回逆転で少年野球県大会出場権獲得！
- 【水泳】女子団体 3位

※入賞しなかった選手たちもベストを尽くして頑張りました。



□柔道男子岩舟抑え3位！関東出場！柔道男子個人2名全国出場／県総体

25日（金）～30日（水）に行われた総合体育大会県予選会の団体戦の結果は、次の通りです。＊（ ）内は、順位と関東・全国大会出場

- 【柔道】男子団体（3位・関東）
- 【剣道】男子団体 一回戦敗退

※入賞できなかった選手も市の代表として頑張ってくれました。尚、関東大会、全国大会に出場した団体及び個人の中でT・K君が関東大会でベスト8位に入りました。

□文化祭のスローガンが決まりました／リーダー研修会

8月19日（火）恒例のリーダー研修会が生徒会主催で行われました。リーダー研修会のねらいは、「文化祭に向けて意識を高め、準備を進めよう。」と「各クラス・学年・学校全体のリーダーとしての自覚を持ち、話し合いやその他の活動から多くを学び、共により良い学校を築いていこう。」の二つです。

まず最初に、文化祭のスローガンを決めました。その結果次のスローガンに決定しました。

文化祭スローガン 『伝えよう 私たちの絆 夢 感謝』

次にレクレーションで、学年を越えて親睦を深めました。昼食も自分たちで作り、協力し合う中でリーダーシップの本質やリーダーを中心にまとまろうとする気持ちの大切さなど多くを学びました。



□参加者16名に減少！／PTA被災地視察研修

8月23日（土）PTA主催で、被災地視察研修が行われました。今年は、生徒にも被災地を見せたいという思いから、生徒への参加募集も行いましたが、生徒3名、保護者7名、教員6名、合計16名という参加状態で、昨年の39名と比較すると半分以下に減少してしまいました。今年度の反省を活かしより多くの方が参加できるよう、来年度の日程等をPTAの役員の方々と考えていきたいと思ひます。

研修では、息子さんを津波で亡くされたガイドの方から遺体が見つかるまでの気持ちや、絶望から這い上がり前向きに生きようとする思い、被災時の教訓等が語られ、現地でしか分からない被災者の気持ちや、津波の爪痕、復興の様子、教訓を知ることができました。



□夏休みは先生達の研修の期間です／被差別体験者との交流研修

先生達にとって、夏休みは研修の期間です。県、市主催の研修の他に校内研修や各種講演会に参加し教師としての資質の向上を図っています。校内研修の一つに被差別体験者との交流研修があります。かつて同和教育と呼ばれ、現在の人権教育の礎となる部落差別に関する研修です。若い先生は、過去の部落差別の実態を知りません。風化させてはならない過去の差別の実態を若い先生が知る上でも、また、現在でも残る就職や結婚差別の実態を知る上でもとても大切な研修です。人権感覚を磨く教育が進み就職や結婚の場面でも差別が無くなってきているそうです。



□日本チーム優勝！H君好投！アメリカ各州の代表等18チームの頂点に！

7月23日～8月5日にアメリカ合衆国イリノイ州クリスタルレイクに於いて、MCYSAインターナショナルチャンピオンシップ大会が行われ、日本リトルシニア中学硬式野球の日本代表チームのメンバーに3年生のH・T君が選ばれ出場しました。なんとその大会で日本代表チームが優勝を果たしました。H君は投手として出場し8イニング無失点に抑えるなど好投を披露しました。【下野新聞8月15日掲載】

□全国3位！栃木サッカークラブレディース（本校HさんYさんが所属）

7月26日～8月1日にJ-GREEN 堺に於いて、第19回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会が行われ、本校3年生のH・Nさんと2年生のY・Yさんが所属する栃木サッカークラブレディースが、準決勝で優勝チームに当たり敗退するも、三位決定戦で勝利し、みごと3位入賞を果たしました。

□銀賞受賞！／県吹奏楽コンクール

7月29日（火）宇都宮市文化会館において、県の吹奏楽コンクールが行われ、本校の吹奏楽部が銀賞を受賞しました。暑い中3年生を中心に、時には一日中練習に励み勝ち得た結果です。

□野球部県でベスト8に！／県少年野球大会

8月2日（土）栃木県総合運動公園A球場において、第59回栃木県少年野球大会が行われ本校の野球部が出場しベスト8に入りました。沢山の保護者の皆様が応援に来てくださいました。

□ALTのカーペンター先生が離任式で生徒諸君に伝えたこと

協和中生の皆さん、皆さんに教えることができとても楽しかったです。皆さんのおかげでこの体験は素晴らしいものになりました。まるで夢のようでした。でも、この夢を私は決して忘れません。アメリカに帰る前に私の話を聞いてください。どうか皆さん、毎日学んで、毎日教え合って、毎日笑ってください。笑うことで最悪な事態をまぬがれることができるものです。本当にこの経験を特別なものにしてくれてありがとうございました。皆さんのことを忘れません。お体に気を付けて



□新ALTグレンヒバーツ（Glen Hibbert）先生紹介

ALTのジェシーカーペンターさんの後任のALTとしてグレンヒバーツ（Glen Hibbert）先生が、9月から協和中に来ることになりました。グレンさんの母国はニュージーランドでオークランド大学を卒業されています。専門は歴史だそうです。7月まで高崎市のALTを4年間経験されている他、ソウルの高校で英語教員、台湾で英会話講師、バンコクでビジネス英語教員、ニュージーランドで小学校教員など豊富な職歴をもたれています。

□1学期の終業式で生徒諸君に伝えたこと

次の3つのことを話しました。1つ目は、「式」の持つ意味について話しました。「節目」としての式を上手く利用して気持ちをリセットし明日からの夏休みを有意義なものにしてほしいということを伝えました。2つ目は、学年部会で保護者の皆様にお話しした、「家の手伝いをしましょう。」という話です。「親の苦勞の一部を体験し、当たり前と思っていることに感謝し恩返しする意味で家の手伝いをしましょう。」という話をしました。3つめは、「夏休みを計画的に過ごし楽しい夏休みにしましょう。」という話です。やることをやってから楽しんだ方が楽しさが倍増するという話です。その他に大会に向けての激励と交通安全についても話しました。

